（様式－２）

（暫定）再発防止対策

関西支部

発生日時	令和　６ 年１１月６日（水曜日）９ 時４０分							天候	雨	
災害の程度	死亡　　名		負傷　１名		架線工		年令２１才		経験年数　１年	
工事の種類	調査測量	伐採	運搬	仮設	基礎	組立	足場	架線	撤去	その他
災害の種類	墜落・転落	転倒	物の飛来・落下		崩壊・倒壊	はさまれ・巻き込まれ		切れ・こすれ	感電	その他
原因	作業準備の不良	作業方法の不良	工具防具の不良	電気工作物の不良	作業者の過失	共同作業者の過失	その他			

問題点と再発防止対策

【件　　名】 ４導体スペーサ取付中における宙乗機滑走災害

１，発生要因

被災者は、宙乗機で移動する際、同区間のスペーサ撤去の経験から、小ロープブレーキは不要と考え、ブレーキテスト完了後、電線から小ロープを取り外した。

また、降雨や新線といった条件が重なり、フットブレーキが効きにくい状態であった。

２，同種災害再発防止対策

（暫定対策）

小ロープブレーキを補助ブレーキ代わりに使用する場合は、作業中・移動中ともフットブレーキと小ロープブレーキを活用する。

また、フットブレーキの性能範囲内であっても雨などにより電線が滑りやすい場合は、牽引ロープの使用を検討し、必要に応じて使用する

～留意事項～

・「架空送電線工事 工種別安全衛生対策資料 9-5（付属品取付）」の内容を確認し施工計画および作業に反映する。

・現場監督者は、作業員の技能・経験等を考慮した適正な人員配置で作業が行われるよう、適宜、安全衛生責任者とコミュニケーションを図る。

・安全衛生責任者は、作業員の技能・経験を把握し、宙乗り経験が少ない作業員が、条件の良い径間から経験を積み、技能向上が図られるよう人員配置・指導を行う。

（恒久対策）

・検討中

（注）1.　「人身災害報告要領」に基づいて記載するものとし、「工事の種類」「災害の種類」「原因」については該当項目に〇印を付ける。

2.　災害状況の説明と共になるべく図面を添付すること（様式－2）。特に感電の場合は支持物、電線の離隔距離その他寸法を記入する。